



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場会社名 ダイワボウホールディングス株式会社  
コード番号 3107 URL <http://www.daiwabo-holdings.com/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阪口 政明  
問合せ先責任者 (役職名) 財務IR室長 (氏名) 梅澤 覚

TEL 06-6281-2404

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	108,674	10.0	1,663	209.5	1,646	288.0	1,247	—
23年3月期第1四半期	98,833	6.3	537	—	424	—	△1,103	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,203百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.83	—
23年3月期第1四半期	△6.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	206,344	40,292	18.6
23年3月期	212,514	39,643	17.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 38,475百万円 23年3月期 37,866百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
24年3月期	—	—	—	—	円 銭	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	円 銭	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	220,000	4.4	2,000	△3.7	1,600	△9.4	600	—	3.28
通期	480,000	6.1	7,000	14.0	6,000	10.4	2,600	85.3	14.23

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	183,397,488 株	23年3月期	183,397,488 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	629,645 株	23年3月期	628,636 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	182,768,378 株	23年3月期1Q	183,087,045 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況のなか、期の後半からはサプライチェーンの復旧により生産や輸出が回復し、景気は持ち直しの兆しも見られましたが、電力供給不安や海外経済の減速などによる下振れリスクも懸念され、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、ITインフラ流通事業の法人向け市場において、東日本大震災後の復興需要の高まりなどにより受注が拡大しました。一方、個人向け市場においては消費マインドが改善するなかWeb販売事業者向けの電子商取引における売上は前年同期を上回りました。また、家電量販店向けの電力不足に対応した節電関連商品や地上デジタル放送移行に伴う液晶テレビの販売が好調に推移しました。

合繊・機能資材事業においては、レーヨン部門では原燃料価格上昇の影響を受け減益となり、樹脂加工部門では建設土木シートや看板用シートなどの機能素材の販売が振るいませんでしたが、合繊部門では除菌関連やコスメ関連を中心とした不織布製品の販売が拡大し、機能製品部門でも合繊帆布や工業繊維の受注は順調に推移しました。

衣料品・生活資材事業においては、カジュアル製品では製造小売業との取り組みや主力ブランドの展開が好調に推移し、コート・シャツ・寝装分野でも衣料用テキスタイルとシャツ製品の販売が増加しました。インナー製品ではクールビズ対応商品の受注が増加したものの利益面で苦戦を強いられました。

工作・自動機械事業においては、工作機械部門では主力の立旋盤を航空機・重電・建設機械業界向けに、また車輛旋盤を鉄道業界向けにそれぞれ拡販する一方、海外からの部材調達によるコストダウンに努めました。自動機械部門では設備投資意欲の強い薬品業界向けをはじめ、食品・製菓・日用品業界向けに省スペースカートナーの販売に注力しました。

これらの結果、当第1四半期から工作・自動機械事業の業績が連結に加わったこともあり、連結売上高は108,674百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は1,663百万円（前年同期比209.5%増）、経常利益は1,646百万円（前年同期比288.0%増）、四半期純利益は1,247百万円（前年同期は1,103百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少により前連結会計年度末に比べて6,170百万円減少し206,344百万円となりました。また、負債は支払手形及び買掛金の減少により前連結会計年度末に比べて6,818百万円減少し166,052百万円となり、純資産は利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べて648百万円増加し40,292百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表しました平成24年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想から変更をしております。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,262	16,072
受取手形及び売掛金	89,672	82,209
商品及び製品	22,468	26,713
仕掛品	2,471	2,809
原材料及び貯蔵品	1,784	2,026
その他	12,727	9,064
貸倒引当金	△458	△414
流動資産合計	143,928	138,481
固定資産		
有形固定資産		
土地	26,150	26,174
その他(純額)	19,037	19,020
有形固定資産合計	45,187	45,195
無形固定資産		
のれん	11,453	11,101
その他	1,076	1,042
無形固定資産合計	12,529	12,144
投資その他の資産		
その他	11,598	11,229
貸倒引当金	△729	△707
投資その他の資産合計	10,869	10,522
固定資産合計	68,586	67,862
資産合計	212,514	206,344

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,842	82,029
短期借入金	30,427	29,961
1年内償還予定の社債	500	500
未払法人税等	1,005	291
賞与引当金	2,364	1,209
その他の引当金	155	93
その他	7,605	8,194
流動負債合計	129,901	122,279
固定負債		
長期借入金	28,889	29,486
退職給付引当金	5,157	5,288
その他の引当金	35	37
その他	8,887	8,960
固定負債合計	42,969	43,772
負債合計	172,871	166,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,696	21,696
資本剰余金	6,366	6,366
利益剰余金	12,953	13,651
自己株式	△118	△118
株主資本合計	40,897	41,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△324	△483
繰延ヘッジ損益	△10	△16
為替換算調整勘定	△2,696	△2,620
その他の包括利益累計額合計	△3,030	△3,120
少数株主持分	1,776	1,817
純資産合計	39,643	40,292
負債純資産合計	212,514	206,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	98,833	108,674
売上原価	89,302	97,438
売上総利益	9,530	11,235
販売費及び一般管理費	8,993	9,572
営業利益	537	1,663
営業外収益		
受取利息	17	10
受取配当金	71	80
株式割当益	59	—
貸倒引当金戻入額	—	56
持分法による投資利益	—	50
その他	100	100
営業外収益合計	248	298
営業外費用		
支払利息	223	222
持分法による投資損失	3	—
その他	133	92
営業外費用合計	361	315
経常利益	424	1,646
特別利益		
受取保険金	—	506
貸倒引当金戻入額	14	—
その他	3	—
特別利益合計	17	506
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	67	—
投資有価証券評価損	1,624	2
災害による損失	—	6
減損損失	5	4
その他	8	2
特別損失合計	1,705	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,264	2,136
法人税、住民税及び事業税	63	361
法人税等調整額	△221	491
法人税等合計	△158	853
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,105	1,283
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	35
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,103	1,247

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,105	1,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,058	△161
繰延ヘッジ損益	△28	△6
為替換算調整勘定	5	73
持分法適用会社に対する持分相当額	5	13
その他の包括利益合計	1,040	△80
四半期包括利益	△65	1,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68	1,158
少数株主に係る四半期包括利益	3	44



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等  
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ITイン フラ流通 事業	化合繊・ 機能資材 事業	衣料品・ 生活資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	84,401	8,417	4,625	97,445	1,387	98,833	—	98,833
セグメント間の内部売上高又は振替高	22	113	53	188	121	310	△310	—
計	84,423	8,530	4,679	97,634	1,509	99,143	△310	98,833
セグメント利益又は損失(△)	143	481	△56	568	△36	531	6	537

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気機器の組立・製造・販売業、ゴム製品製造販売業、ホテル業、ゴルフ場業、不動産業、保険代理店業及びエンジニアリング業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ITイン フラ流通 事業	化合繊・ 機能資材 事業	衣料品・ 生活資材 事業	工作・ 自動機械 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	89,982	9,399	5,140	2,773	107,295	1,378	108,674	—	108,674
セグメント間の内部売上高又は振替高	32	66	57	—	155	129	284	△284	—
計	90,014	9,466	5,197	2,773	107,451	1,507	108,958	△284	108,674
セグメント利益又は損失(△)	1,151	338	8	217	1,716	△57	1,658	4	1,663

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気機器の組立・製造・販売業、ゴム製品製造販売業、ホテル業、ゴルフ場業、不動産業、保険代理店業及びエンジニアリング業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 前連結会計年度末から、株式会社オーエム製作所及び同社子会社を連結の範囲に含めたため、新たな事業区分として「工作・自動機械事業」を追加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。